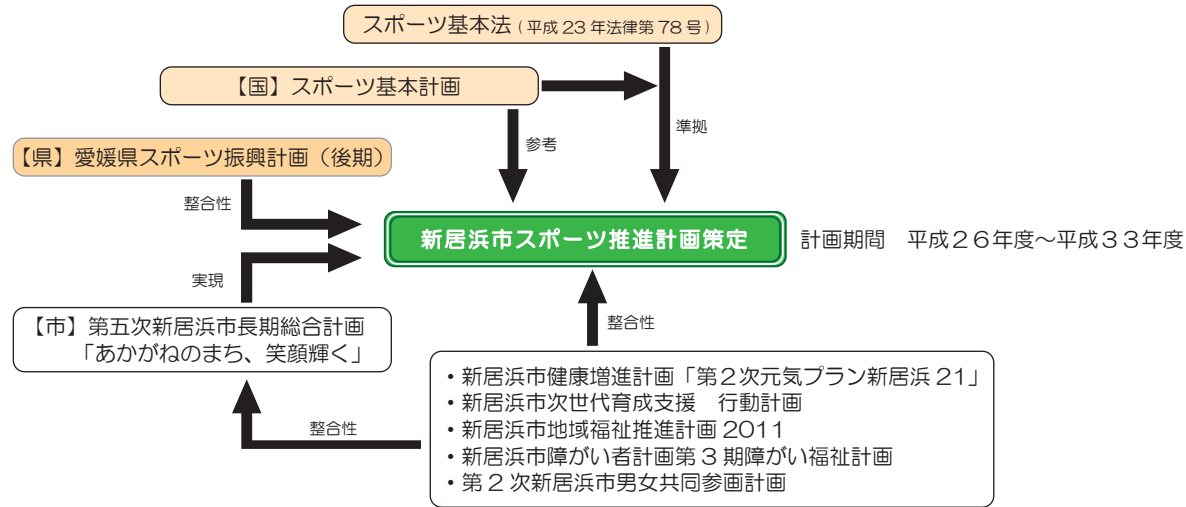


計画の位置づけ



- 本計画は、スポーツ基本法に基づく新居浜市の運動・スポーツ推進に関する計画です。
- 本計画は、第五次新居浜市長期総合計画の実現に向けて、運動・スポーツ分野の計画として位置づけます。
- 本計画は、スポーツ推進していくための基本計画であり、ウォーキング等の体を動かす活動や、遊びの要素を取り入れながら運動・スポーツとして行われるレクリエーション、競技性の高いスポーツ、えひめ国体も含めて計画の対象としています。

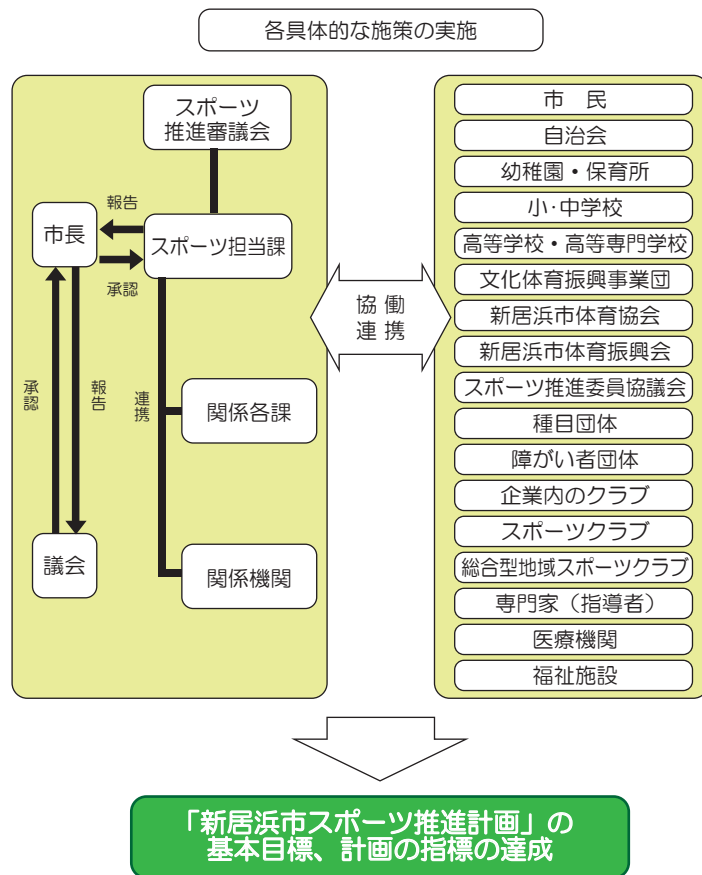
新居浜市スポーツ推進計画（概要版）

スポーツ推進計画とは

新居浜市スポーツ推進計画は、スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第10条の規定に基づき、第五次新居浜市長期総合計画の実現に向けて、本市における運動・スポーツ推進の理念と方針を示し、行政だけでなく、市民やスポーツ団体と協働し地域が一丸となって、誰もが運動・スポーツに参加し、市民一人ひとりが健康で明るく、生きがいを持って生き活きと暮らすことができるまちづくりを目指し、策定しました。

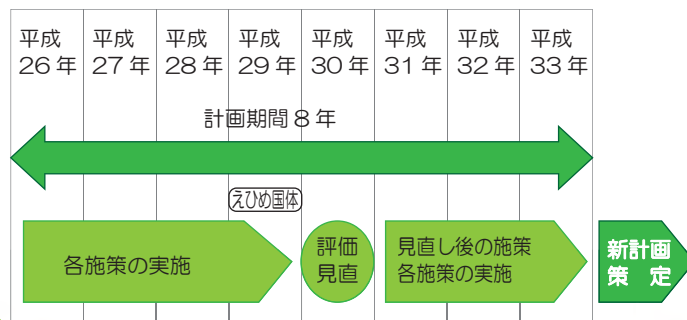


計画実現の体制



計画実現の評価

本計画の平成26年から平成33年までの計画期間の中で「えひめ国体」後、平成30年を目処に中間評価を行います。また社会情勢の変化等も考慮しながら、必要に応じて、新居浜市スポーツ推進審議会に諮問し、計画の目標、指標、施策の見直しを行います。



新居浜市のスポーツの現状と課題

1. スポーツをする

市民の運動・スポーツへの意識を「する」視点でみると、年齢別では、20代が運動やスポーツを「することが好き」の割合が一番多く、高齢になるほど運動やスポーツを「見る方が好き」になっていく傾向にあります。運動・スポーツに取り組んでいる状況では、週に1日以上割合が最も高く、**年齢が上るにつれて実施率も高くなって**いる傾向があります。気になる点は、**働き盛りの世代が意外に、運動をしていないと回答していること**です。過去一年間に行った運動やスポーツでは、**散歩・ウォーキング・ジョギング等身近な場所で気軽に行うことのできる種目が多く、健康志向の高い種目となっていること**を示しています。

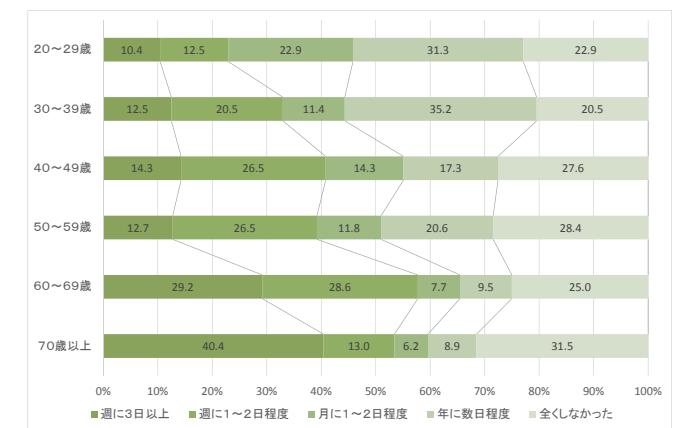


図1 1年間の運動やスポーツに取り組んだ頻度

2. スポーツを見る

プロスポーツや競技スポーツ大会等の試合を観戦することや、トップアスリートのレベルの高いプレーを間近に見ることは、スポーツへの興味関心を高め、自らのレベルを高めたい意識の高揚につながります。しかし、調査によると、県内で行われている野球とサッカーの**プロスポーツ観戦に行ってみたくと思う人が少ない**傾向にあります。

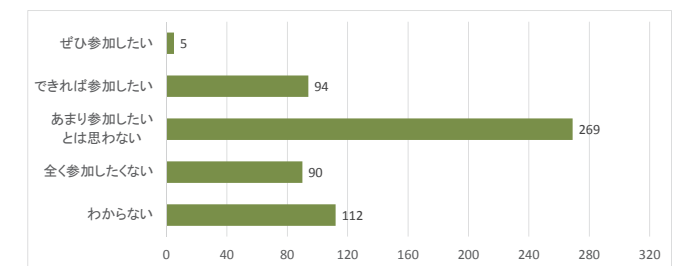


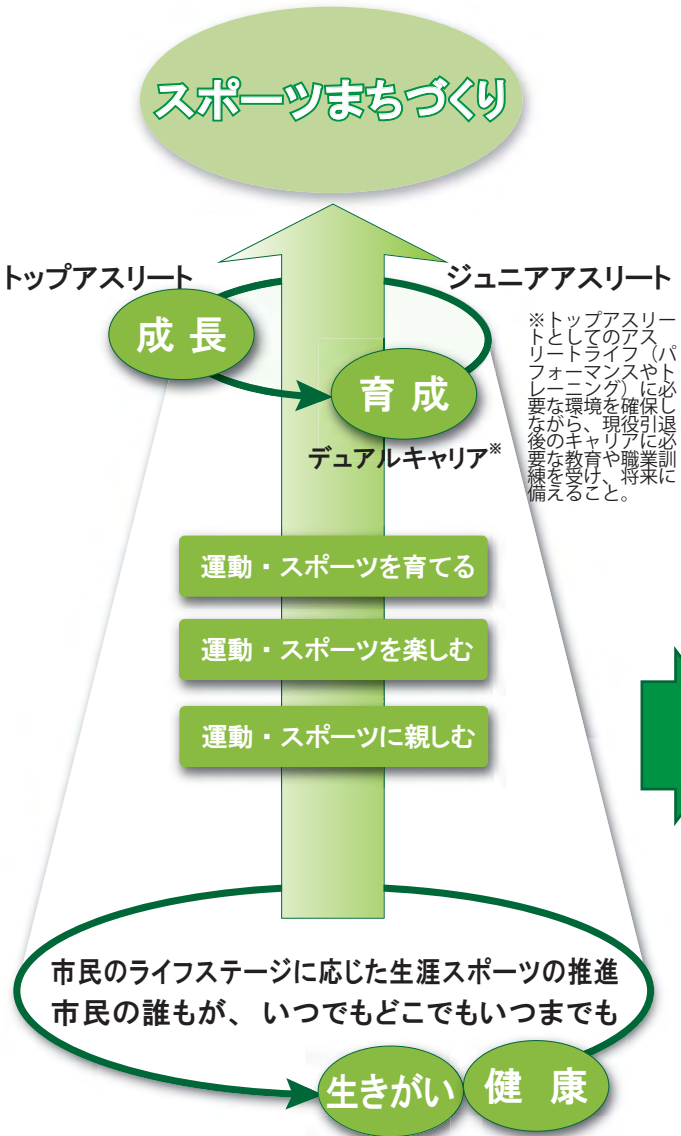
図2 ボランティア参加経験の「ない」市民のスポーツに関わるボランティア参加意識

3. スポーツを支える

施設の数が不十分と感じている市民が多く、施設拡充への市民のニーズが高いことがわかりました。スポーツに関するボランティア活動について、**市民の約9割は参加していません**。しかも、そのうちの約5割は、今後もあまり参加したくないと思っています。次に、学校体育現場では、**指導者不足が大きな課題**となっています。多種目のスポーツ経験者、スポーツキャリアや、トップアスリートを育てることのできる専門的な指導者、また、スポーツ競技を初めて経験する子どもを適切に誘導できる指導者が強く求められています。

基本理念

市民のライフステージに応じて
親しむ・楽しむ・育てる
スポーツまちづくり



【説明】
市民の誰もが健康で豊かな暮らしを実現し、子どもから高齢者まで、また、ピギナーからトップアスリートまでが運動・スポーツを身近に感じ、親しむことのできる環境づくりを目指します。スポーツを通じた地域コミュニティ形成により市民が連携し、新居浜が元気になるスポーツ推進計画の基本理念を定め、スポーツによるまちづくりを推進します。



基本目標

- 生涯スポーツの推進**
 - ①市民の誰もが年齢・性別、障がいの有無を問わず、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくり。
 - ②市民の誰もがスポーツに親しみ・楽しみ、健康で体力を維持し豊かな暮らしと健やかな心身を育むスポーツまちづくりの推進。
 - ③市民の年齢、生活環境等ライフステージに応じた、また、興味関心への多様なニーズに応じたスポーツまちづくりの推進。
- 身近な運動・スポーツ機会の創出**
 - ①市民の誰もが運動・スポーツに親しむ機会の創出により、スポーツを身近に感じることができる環境づくり。
 - ②子どもが身近に運動する場として、幼児期の遊び場、公園等の場所の確保、また、運動嫌いの子どもへのきっかけづくりを推進。
 - ③市民の誰もが身近に運動・スポーツに親しみ、地域交流を深めていくスポーツまちづくりの推進。
- トップアスリート育成とえひめ国体等全国大会での競技力向上**
 - ①子どもたちへの多様なスポーツ経験が体感できるような環境づくり、指導者等のひとづくりの推進。
 - ②子どもたちのスポーツ技術の向上、将来を担うトップアスリートを輩出する基盤づくりの推進。
 - ③えひめ国体を契機に、市民がレベルの高いスポーツに直接触れる機会を創出し、関心を深めることで競技人口の拡大と競技力の向上を推進。
- 運動・スポーツを支えるまちづくり**
 - ①地域総合型スポーツクラブの創出、維持運営には、市民・事業者・団体の支える力が必要です。スポーツを通じた地域連携を育む社会形成の推進。
 - ②地域での運動・スポーツに関わるボランティアの育成、市民が主体となって取り組む協働のスポーツまちづくりの推進。
- 施設環境の整備と既存施設の活用**
 - ①市民が身近に運動・スポーツに親しみ・楽しむスポーツレクリエーション施設を有効活用するため、市民の要望等をくみ取り、機能改善、情報のさらなる発信・提供、既存施設の保全を推進。
 - ②大規模競技大会の開催やプロスポーツの開催等レベルの高いスポーツ観戦機会の提供及び参加ができる施設の整備を推進。
 - ③えひめ国体に向け、セーリング会場、ウエイトリフティング会場等施設環境整備を推進。

基本施策

- 基本施策1**
 1. 乳幼児期の運動遊びの推進
 - ▼外遊び・運動遊びの事業推進
 - ▼親子でスポーツレクリエーションへ参加できる機会の提供
 2. 子どものスポーツ推進
 - ▼スポーツレクリエーション活動の推進
 - ▼特に中学校女子の運動・スポーツ体験の機会の提供
 - ・・・など
 3. 成人のスポーツ推進
 - ▼健康づくりに関するセミナーや研修会等を実施
 - ▼成人の体力調査として体力テスト等を実施
 - ・・・など
 4. 高齢者のスポーツ推進
 - ▼運動・スポーツ機会を提供するイベント事業の推進
 - ▼生きがいづくりの支援
 - ・・・など
 5. 障がい者のスポーツ推進
 - ▼障がい者も交流できるスポーツレクリエーション事業推進
 - ▼障がい者の運動・スポーツを通じた社会参画の促進
 - ・・・など
- 基本施策2**
 1. 運動・スポーツに親しむ機会の充実
 - ▼運動・スポーツの機会の創出と誰でも楽しめる運動・スポーツのプログラムづくり
 - ▼ウォーキング、ジョギング等身近にできる運動・スポーツ大会等の開催
 - ・・・など
 2. 児童・生徒の体力向上に向けた取り組み
 - ▼体力調査等を実施
 - ▼保護者への運動・スポーツ意識を形成する情報発信
 - ▼指導員育成の研修、講習会開催及び学校へ講師派遣
 - ▼スポーツがより好きになる環境づくり
 - ・・・など
 3. 運動・スポーツ情報の発信
 - ▼運動・スポーツに関する幅広い情報を提供
 - ▼市広報番組等を活用して、健康・体力づくり、医療、福祉、食育等幅広い講座の放映
 4. プロスポーツ観戦や全国規模の大会観戦
 - ▼プロスポーツ観戦を通じたスポーツに親しむ機会の創出
 - ▼全国規模の大会を誘致、開催
- 基本施策3**
 1. ジュニアスポーツの充実とジュニアアスリートの育成
 - ▼多様なスポーツ活動への参加機会の充実と競技人口の裾野を広げていく事業推進
 - ▼計画的な指導プログラムの推進と指導者の技能向上
 - ▼遠征や強化練習及び合宿への参加への既存事業の拡充
 - ・・・など
 2. トップアスリートの育成
 - ▼トップアスリートの選手育成プログラムの作成
 - ▼次世代アスリートを発掘・育成する人材の好循環を生み出す取り組みを推進
 3. えひめ国体等全国大会の開催・参加
 - ▼えひめ国体に出場する選手等に奨励金の交付
 - ▼えひめ国体に向け指導者の誘致
 - ▼障がい者大会へ出場する選手等を支援
 - ・・・など
- 基本施策4**
 1. 総合型地域スポーツクラブの充実
 - ▼総合型地域スポーツクラブの周知活動
 - ▼総合型地域スポーツクラブの設立に向けての助言・指導等の支援
 - ▼施設や指導者等不足を補う相互補完によるクラブの活性化支援
 2. スポーツまちづくり
 - ▼ウォーキング大会等、健康づくり等の開催を推進
 - ▼多くの地域住民が運動・スポーツに関わる活動へ参加するきっかけづくりの推進
- 基本施策5**
 1. 施設の充実
 - ▼既存施設の維持更新
 - ▼既存施設の再編、効率効果的な運営により身近な運動・スポーツの場を創出
 - ▼運動・スポーツ施設の利用に関する情報発信
 - ▼総合運動公園の基本構想策定への取り組み
 2. えひめ国体及び全国大会開催に向けた施設環境整備
 - ▼セーリング競技会場、ウエイトリフティング会場、サッカー会場、野球場の整備
 - ▼えひめ国体の運営に関する計画策定

